

特集

動き出す地域医療連携推進法人 待ったなしの改革

10

第2特集

自治体のAI活用始まる 川崎市と掛川市が実証実験、大阪市は予算化

24

2 片山善博の直言

4 ニュース & インサイド

7 霞が関 底流伏流（金融庁）

旧態依然の猶予連絡 地銀リスク回避できず

8 地方創生の旗手

堺観光ボランティア協会理事長 川上 浩氏

32 グローカルインタビュー

高知県知事 尾崎 正直氏

35 帰ってきた行革110番（最終回）

監査請求は事実解明の奥の手

36 特別レポート

小池知事の「都政大改革」を斬る

40 REPORT

農地と山林の固定資産評価

42 グローバルレポート

ボルチモアの空き家対策

44 新・奮闘地方議員

秋田県議会議員 石川 徹氏

46 自治体経営を考える

32都府県議会改憲意見書、「自治」に触れず

48 人口減社会を地域はどう生き抜くか（最終回）

既得権開放に地域活性化のヒント

50 課題解決型組織のつくり方

真の対話の場をつくらう

52 自治体防災の最前線（最終回）

小さな共助を大きな共助に束ねる工夫を

54 自治体-NPO 新連携ガイダンス（最終回）

介護人材の確保と育成（浜松市）

56 道の駅は創生拠点たり得るか（最終回）

地域間連携が生き残りの武器に

58 Interview首長

大阪府四條畷市長 東 修平氏

59 ニュース・ウォッチング

64 Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉地域医療の中核となる山形県の日本海総合病院

山形県の庄内区域で中核病院となる日本海総合病院（酒田市）。同病院が所属する地方独立行政法人、山形県・酒田市病院機構は地域医療連携推進法人制度を活用して、地域医

療体制の再編強化に乗り出そうとしている。

日本海総合病院は職員数が1000人近い規模にのぼり、医師も約150人を抱える大所帯。本館は7階建て高

層棟と2階建て低層棟からなる。広い病棟を高齢者を含めた大勢の患者が迷わずに進めるよう、床にはテープで矢印が示されている。

（文・写真＝可部 繁三郎）